

様式13

会派視察研修計画書

令和7年1月9日

碧南市議会議長 様

会派名 心政会

代表者名

生田 綱夫

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	藤浦伸介、生田悠	
日時	令和7年2月6日（木）～令和7年2月7日（金）	
視察先	全国市町村国際文化研修所	
研修内容	1日目：13：00～14：30 講義 14：45～17：30 講義 2日目：9：25～12：00 演習 13：00～14：30 講義 （講義、演習詳細は別紙の通り）	
日程	1日目：碧南中央駅～名古屋駅～京都駅～唐崎駅（JR湖西線）～徒歩にて全国市町村国際文化研修所 2日目：全国市町村国際文化研修所～唐崎駅（JR湖西線）～京都駅～名古屋駅～碧南中央駅	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（碧南中央駅、名古屋駅、京都駅、唐崎駅）	自家用車利用 _____ 台 所有者名（ _____ ）

（議会事務局記入）

旅費の額	(内 訳)
円	

様式 1 4

会派視察研修報告書

令和 7 年 2 月 25 日

碧南市議会議長 様

会派名 心政会

代表者名

生田 颯夫

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。なお、参加議員 2 名分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	藤浦伸介、生田悠
日 時	令和 7 年 2 月 6 日（木）～ 令和 7 年 2 月 7 日（金）
視 察 先	全国市町村国際文化研修所
研修内容	1 日目：講演 9:25～14:30 自治体の財政運営と議員の役割 ～地方財政の現状と健全化法の概要～ 14:45～17:30 自治体財政を診る ～財政状況資料に基づく指標分析～ 2 日目：演習 9:25～12:00 財政指標分析に関するグループ演習 13:00～14:30 今後の健全な行財政運営に向けて
視察先面会者 又は講師名等	静岡県立大学 経済情報学部 教授 小西敦氏 有限責任監査法人トーマツパートナー・公認会計士 小室将雄氏
備 考	

※ 相手方から收受した資料の写しを添付してください。

視察研修成果報告書

令和7年2月17日

議員氏名 藤浦伸介

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 期間 令和7年2月6日（木）～令和7年2月7日（金）
- 2 視察先 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）
- 3 視察の種類 令和6年度市町村議会議員研修
「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に」
- 4 視察の成果等
 - (1) 2月6日（木）13:00～14:30、14:45～17:30
「自治体の財政運営と議員の役割～地方財政の現状と健全化法の概要～」
静岡県立大学 経営情報学部 教授 小西 敦 氏
「自治体財政を診る～財政状況資料集に基づく指標分析～」
有限責任監査法人トーマツ パートナー・公認会計士 小室将雄 氏
 - (2) 2月7日（金）9:25～12:00、13:00～14:30
「財政指標分析に関するグループ演習」
有限責任監査法人トーマツ ハートナー・公認会計士 常峰和子 氏
「今後の健全な行財政運営に向けて」
有限責任監査法人トーマツ パートナー・公認会計士 小室将雄 氏
 - (3) 感想等
自分自身が元市職員であり、市議会議員になって5年目を迎えるが、財政の仕組み

視察研修成果報告書

令和7年2月21日

議員氏名 生田 悠

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 期間 令和7年2月6日（木）～令和7年2月7日（金）
- 2 視察先 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）
- 3 視察の種類 令和6年度市長村議会議員研修
「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に」
- 4 視察の成果等
 - (1) 2月6日（木） 13:00～14:30、14:45～17:30
「自治体の財政運営と議員の役割～地方財政の現状と健全化法の概要～」
静岡県立大学 経済情報学部 教授 小西敦 氏
「自治体財政を診る～財政状況資料に基づく指標分析～」
有限監査責任法人トーマツ パートナー・公認会計士 小室将雄 氏
 - (2) 2月7日（金） 9:25～12:00、13:00～14:30
「財政指標分析に関するグループ演習」
有限責任監査法人トーマツ マネージャー・公認会計士 嶋崎諒 氏
「今後の健全な行財政運営に向けて」
有限監査責任法人トーマツ パートナー・公認会計士 小室将雄 氏
 - (3) 感想等

私自身、前々職時代に営業部の予算作成等の計数管理を行っていたこともあり、数字に関してはアレルギー反応もなく臨むことは出来たが、用語や語句が行政の

みで使う用語もあり事前学習で時間を要したが、研修では復習の意味を込めて理解が深まった。グループ演習では山口県のとある市の議長の方や、3期当選しているような方と様々な角度や、演習以外にも自分の自治体財政が抱えている課題についても意見交換や議論出来たことで財政の見方を新たな視点で学べ、有意義な時間となった。演習内容に関しては、本市はもちろんだが、他市でも分析を実施し、継続的に取り組み続け知識、数字センスを磨き続けなければならないと実感した。本市でも2025年度予算案が示された。市創設以来、最大の予算額であり、財政調整基金も大きく取り崩される予算案である。今後本市がさらに発展するよう、今回研修で得た知識も含め適正だと思える判断をし、地域発展に貢献していく。